



Asahikawa Medical University Repository <http://amcor.asahikawa-med.ac.jp/>

皮膚科の臨床 (1991.08) 33巻9号:1340～1341.

血性囊腫様外観を呈したPilomatricomaの1例

田村俊哉、坂井博之、飯塚 一、岸山和敬

Mini Report

血性囊腫様外観を呈した Pilomatricoma の1例

田村俊哉* 坂井博之*
飯塚一* 岸山和敬**

症 例：12歳，女性

初 診：1989年12月26日

主 訴：右外眼角外方の暗赤色の皮疹

家族歴・既往歴：特記すべきことなし。

現病歴：初診の2週間前，右外眼角外方の正常皮膚色の丘疹に気付く。数日間のうちに暗赤色調を帯びながら急速に増大してきたため，北見赤十字病院皮膚科を受診した。

現 症：右外眼角外方に15×15mm，半球状に隆起した表面平滑，弾性軟の血性囊腫が存在する（巻頭クリニカラー，1245頁；図1，2）。内部には黄白色の顆粒状物質が透見され，表面には毛細血管拡張も認められる（本文第1，2図）。穿刺吸引により約2mlの血性漿液が得られるとともに暗赤色調が消え，ほぼ平坦化した。

病理組織学的所見：真皮中層から皮下脂肪層にかけて囊腫様構造が存在し，その壁は円形から楕円形の核を有し，胞体の乏しい数層から十数層の basophilic cell から構成され，mitosis も比較的多く認められる。一部では，核の部分が抜けており好酸性に染まる shadow cell や basophilic cell から shadow cell に移行する transitional cell も認める。さらに囊腫様構造の内部には多数の赤血球を認める（第1，2図）。

* Toshiya TAMURA et al., 旭川医科大学，皮膚科学教室（主任：飯塚 一教授）

** Kazunori KISHIYAMA, 北見赤十字病院，皮膚科，部長

〔別刷請求先〕田村俊哉：旭川医科大学皮膚科
（〒078 旭川市西神楽千線 5-3-11）

真皮は浮腫性でリンパ管の拡張と出血像を認める。

以上の所見から，本症例を pilomatricoma と診断した。

治療ならびに経過：腫瘍を全摘し，局所皮弁形成術を施行した。その後再発はない。

考 按

pilomatricoma は20歳以下の頭部，顔面，上腕に好発し，一般には緩徐に増大するが，小児に発生した場合はしばしば急速な増大傾向を示すことがある。組織学的には basophilic cell, shadow cell を主体として充実性，巢状構造をとるが，囊腫構造を示す場合もある。Ozdemir ら¹⁾は，84例の小児の pilomatricoma のうち16例（19%）が囊腫様構造を呈したと報告している。三原²⁾は，囊腫構造は28例中6例（21%）にみられ，初診までの期間が短いものにその傾向が多く，pilomatricoma がある程度の頻度で囊腫として始まるのではないかと推定している。また Robert ら³⁾は，自験例と同様の臨床経過と組織像を呈した6例の pilomatricoma を報告している。これによると，いずれも10日から1カ月の間に急速に増大しており，組織学的に basophilic cell を壁とする囊腫様構造が存在し，その内部には血腫や血漿を認めている。

一方，pilomatricoma の出血に関する記載は成書にあまりみられないが，22%に hemosiderin の沈着をみたという報告⁴⁾や間質の特

徴として豊富な血管が存在するとの報告⁵⁾があり、程度の差はあるがかなりの頻度で出血像は認められるものと思われる。自験例ではその臨床経過および組織所見から、Robert らのいうように突発的あるいは機械的刺激により小さな cystic pilomatricoma に出血がおこり、急速に増大するとともに血性囊腫様外観を呈したものと推定される。

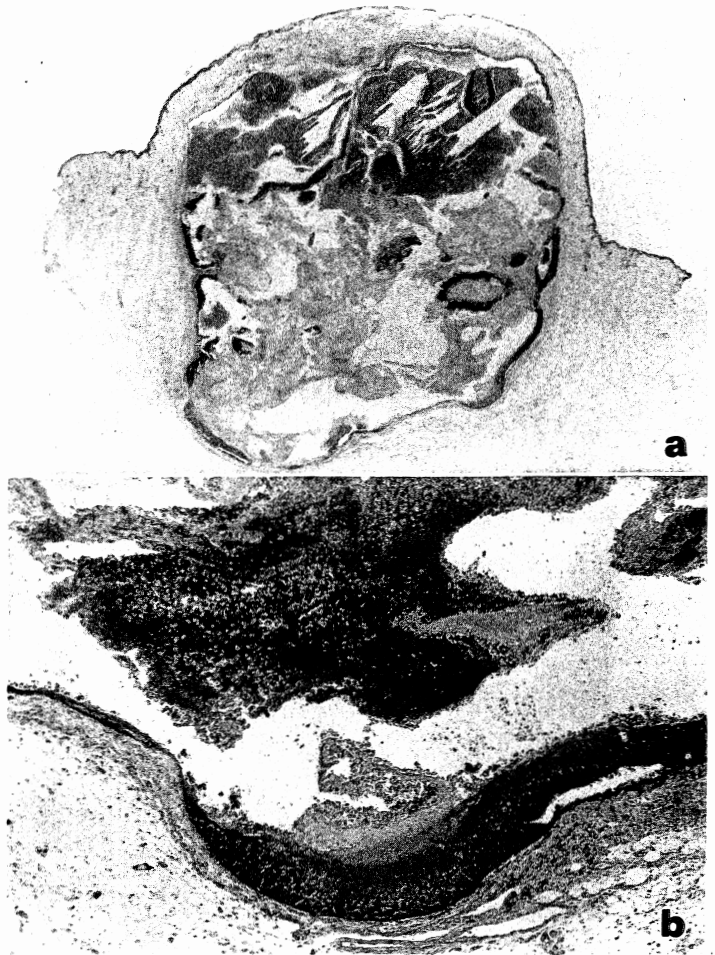
pilomatricoma の非定型臨床像として水疱様外観を呈したもの、perforating pilomatricoma, pigmented pilomatricoma, eruptive pilomatricoma などの報告が散見されるが、血性囊腫様外観もまれな臨床像と考え報告した。

本症例は日皮学会第 296 回北海道地方会および日皮学会第 54 回東日本学術大会において報告した。

(1990 年 10 月 17 日受理)

文 献

- 1) Ozdemir B et al: Pediatrics, **30**: 233-240, 1962
- 2) 三原一郎: 皮膚臨床, **31**: 173-177, 1989
- 3) Robert A et al: J Am Acad Dermatol, **7**: 54-56, 1982
- 4) Forbis R Jr, Helwig EB: Arch Dermatol, **83**: 606-618, 1961
- 5) 西村正幸ほか: 西日皮膚, **40**: 299-307, 1978



第 1 図 a: 腫瘍全体像
b: 囊腫壁を構成する basophilic cell と出血像